

“Find-Your-Role-Model” Session

第 38 回（2017 年度第 5 回）

Guest

Gauden Galea, MD

Director of the Division of Noncommunicable Diseases and
Promoting Health through the Life-course, World Health Organization, Europe

2017 年 12 月 01 日（金） 11:55~12:45

@ M&D タワー8 階南、G-Lab

【“Find-Your-Role-Model” Sessionについて】

本学では、基礎医歯学/臨床医歯学/医療政策/医療産業など様々な分野において、グローバルな舞台で活躍する本学卒業生やリーダーの方々と在学中の皆さんとの交流イベント「Find-Your-Role-Model” Session」を、シリーズとして企画実施しています。将来のグローバルリーダーを目指す皆さんが、皆さんの先輩やリーダー達との交流（形式問わず、皆が遠慮なく発言できる、座談会形式）を通して、刺激を受け、そして自らのよきロールモデルを得て、今後のキャリア形成に活かしていただくことを目的としたものです。

【第5回について】

2017 年度第 5 回目の FYRM セッションでは、Dr. Gauden Galea をお招きします。Dr. Galea は 1998 年から世界保健機関 (WHO) にて公衆衛生の医師としてご活躍されており、2011 年から WHO European Regional Office の役員をつとめておられます。Dr. Galea は Western Pacific Region の非感染性疾患に関する regional advisor をつとめた御経験もあり、国家レベルで NCDs への対策に取り組まれました。Dr. Galea は、健康推進、NCDs の社会的決定要因及び国連 development agenda における NCDs に非常に興味を持っています。

本セッションは座談会形式で、以下の点を中心に議論したいと考えています。

- NCDs 問題に効果的に取り込む方法
- NCDs に対して WHO が国家的、国際的に果たす役割
- 多分野のパートナーから信頼と協力を得るためには
- グローバルヘルスの分野、そして WHO で働く事を決めた理由
- グローバルヘルスの分野を目指している大学・大学院生へのアドバイス

【対象】

- 学科・専攻・学年を問わず、どなたでも参加いただけます
- 大学院生・医員・教員の方も大歓迎です

本セッションは Policy-Making や多分野のパートナーとの連携の取り方、さらには職場としての WHO の雰囲気、Dr. Galea から実際の経験を交えて聴かせて頂ける貴重な機会となります。



Dr. Gauden Galea

【セッションの形式】

- ゲストによるキャリアおよび現在の活動の説明の後に、参加者と意見交換を行います。
- 使用言語：英語

【参加方法】 事前登録制

- 参加を希望される方は右記サイトより
11/29（水）17:00 までに参加登録を行ってください。→



【問い合わせ】

統合国際機構事務部 国際交流課グローバル化推進係
電話: 03-5803-4964 E-mail: global.adm@tmd.ac.jp

詳しくは右記サイトをご覧ください。 <http://www.tmd.ac.jp/global/> →

